

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター企画
第61回 「知的コラボ」の会

発達障害と教育に関する連続研究会（1）

概要：

現在、学校現場においては、発達障害特性のある子どもたちが様々な困難に直面しており、教師や保護者をはじめとする多くの関係者が、どのように子どもたちを支援をすればよいのかを模索しています。本連続研究会では、発達障害に関連するテーマについて研究を進めている研究者間で交流することにより、現在の研究の到達点、ならびに今後の課題や展望について考えます。

【日時】 2025年3月25日（火） 16：00～17：30

16:00-16:15 趣旨説明

西岡 加名恵（教育実践コラボレーション・センター長）

16:15-16:45 話題提供

「自閉特性と社会的困難——基礎研究者の視点から」

明地 洋典（教育・人間科学講座准教授）

16:45-17:30 質疑応答・意見交換

【場所】 総合研究2号館 第2演習室/オンライン
（ハイブリッド開催）

- 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- 参加希望の方は、下記のフォームからお申し込みください。

※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。

締切：3月23日（日）

<https://forms.gle/oX1UCdPXj1wroYzp8>



- お問い合わせ等は次のメールアドレスまでお知らせください。

collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp